



和歌山県PRキャラクター  
「きいちゃん」

平成30年度

# 和歌山県 データ利活用研究

# 公募

## ◇研究課題

- ・和歌山県におけるベンチャーエコシステムの形成に向けて  
～和歌山県の第二創業の実態～

◇研究費：上限200万円

◇研究期間：最大3ヶ年度まで選択可

## 応募期限

参加表明書

**5月18日(金)**

研究提案書

**5月25日(金)**

**必着**

## 詳細・申請様式等

和歌山県データ利活用推進  
ホームページをご覧ください。

URL：<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/data/index.html>



和歌山県は、エビデンスに基づく行政を推進するとともに、全国にデータ利活用の重要性・有用性を発信するため、平成29年度より「和歌山県データを利活用した公募型研究」を実施しています。

## 【お問い合わせ先】

和歌山県 企画部 企画政策局 企画総務課

電話：073-441-2334 e-mail：[e0201001@pref.wakayama.lg.jp](mailto:e0201001@pref.wakayama.lg.jp)

# 平成30年度和歌山県データを活用した公募型研究事業の概要

## I 研究内容

県が設定する研究課題について関係するデータを収集・分析し、問題が生じている要因の分析や課題解決に資する効果的な施策の提案等に関する研究を行う。

【研究課題】 『和歌山県におけるベンチャーエコシステムの形成に向けて  
～和歌山県の第二創業の実態～』

和歌山県における開業及び第二創業の実態を調査し、和歌山県の開業率が全国平均と比較して著しく低位である要因を分析する。

また、第二創業に関するアンケート調査を実施し、第二創業を行った企業数・業種・資本状況等の実態を把握するとともに、「開業率」・「事業承継の後継者数」等の他の統計データとの関係性を分析することで、和歌山県のベンチャーエコシステムの特徴について分析を行う。

※ベンチャーエコシステム：ベンチャー企業が自律的に誕生し成長していくことができる環境

【研究費】 上限200万円

【研究期間（履行期限）】 平成30（2018）年7月頃～  
（最長平成32（2020）年度末まで）

## II 研究者の資格要件

単独又は複数の研究者による応募が可能。ただし、全ての研究者は、調査・研究の実績があり、以下に掲げるいずれかの機関に所属している学術研究者等であること。

- ア 学校教育法に基づく大学及び高等専門学校並びに同附属試験研究機関等
- イ 民間企業の研究開発部門、研究所等
- ウ 研究を主な事業目的としている一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人及び公益財団法人

## III 委託方法

県は研究代表者が所属する機関と委託契約を締結する。

## IV 選定方法

選定は、「和歌山県データを活用した公募型研究事業者選定委員会」が行う。

選定委員会は審査項目に基づき、研究提案書等に基づく書面審査及び必要に応じてプレゼンテーションによる審査を実施し、競争性・透明性の確保に十分に配慮しながら、各研究課題について、研究提案の内容、研究実施能力等の最も優れた提案をした者を委託候補者として選定する。

[選定委員会]

開催日：6月中旬～下旬

開催場所：和歌山市内

## 【お問い合わせ先】

和歌山県 企画部 企画政策局 企画総務課

電話：073-441-2334 e-mail：e0201001@pref.wakayama.lg.jp

URL：http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/data/index.html

